

# パイン#7030LNS

1. 系統 二液性ポリアミドアミン硬化型エポキシ樹脂系ライニング材（無溶剤型）
2. 特徴
- 1) 耐薬品性・物理特性に優れる。
  - 2) 無溶剤のため厚塗りができ、乾燥過程での肉やせがない。
  - 3) 素地に対する付着性に優れる。
3. 用途
- 1) 廃水処理装置、脱硫装置等の各種コンクリート槽及び鋼製槽の内面耐薬品性ライニング。

## 4. 塗料性状

項目		内容			
容 姿		2液性			
荷 姿		25kg セット、5kg セット			
色 相		白色			
光 沢		つや消し			
密度 (23℃)	塗料	2.20 (主剤・硬化剤混合物の標準)			
	揮発分	-			
加熱残分		100wt% (主剤・硬化剤混合物の標準)			
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	指触	-	12時間	8時間	4時間
	半硬化	-	24時間	16時間	12時間
標準膜厚		0.5mm(1.2kg/m <sup>2</sup> 使用の時)			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界(下限~上限)		SDS参照			
貯蔵安定期間(20℃)		12ヶ月			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 6. 施工上の注意

- (1) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌し均一な状態で熟成し、再度攪拌して塗装する。混合後は硬化反応が進行するので、可使時間以内に使いきる。なお、本ライニング材は高粘度のため、攪拌を完全なものとするため、平たい容器に移して混合する。
- (2) 被塗面の油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。
- (3) 希釈は行わない。機器等の洗浄にはパイン#7000溶剤を使用する。
- (4) 使用量、膜厚は標準的な目安を示すものであり、被塗物の形状、塗装方法などの条件により変動する。
- (5) 塗り重ねまでの塗装間隔が規定より長くなると、密着不良を起こすことがあるので、規定以上を経過した場合は、表面目荒し処理が必要です。
- (6) 取扱い上の注意事項などの詳細説明は、別途「SDS」に記載していますので参照ください。

## 5. 塗装基準

項目		内容			
下地処理		「施工上の注意」(2)参照			
調合法		主剤：87部、硬化剤：13部（重量比）			
熟成時間		約30分（20℃）			
可使時間	5℃	10℃	20℃	30℃	
	-	12時間	8時間	4時間	
塗装方法		ヘラ（ゴム製、金属製、木製）			
使用シンナー		パイン#7000溶剤（洗浄用）			
塗装方法	塗装方法	ヘラ塗り			
	希釈率	-			
	標準使用量	1.0~1.2kg/m <sup>2</sup>			
	標準膜厚	0.5mm			
ウエット管理膜厚		-			
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最小	-	24時間	16時間	12時間
	最大	-	14日	7日	

## 7. 適合する塗料

下塗：パイン#7010L

上塗：パイン#7030L

## 8. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	指定可燃物	第4類第4石油類
有機溶剤区分	-	-
有害物質表示	-	-
劇物表示	-	-
エポキシ樹脂表示 硬化剤表示	エポキシ樹脂	ポリアミドアミン トリエチルペンタミン

## 9. 使用上の注意【警告】

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社 工事部（塗料担当）

〒734-0001 広島市南区出汐2丁目3番29号 Tel:082-255-2131 Fax:082-255-2251